

【1】 次の問いに答えなさい。

- (1) 1次関数 $y = ax + 1$ において、 x の変域が、 $-3 \leq x \leq 2$ のとき y の変域は $-2 \leq y \leq \frac{11}{2}$ である。 a の値を求めなさい。

《高知学芸》

- (2) x の変域 $0 \leq x \leq 6$ において、異なる2つの1次関数 $y = mx + 5$ 、
 $y = \frac{3}{2}x + n$ の y の変域が一致するとき、 m 、 n の値を求めなさい。

《國學院久我山》

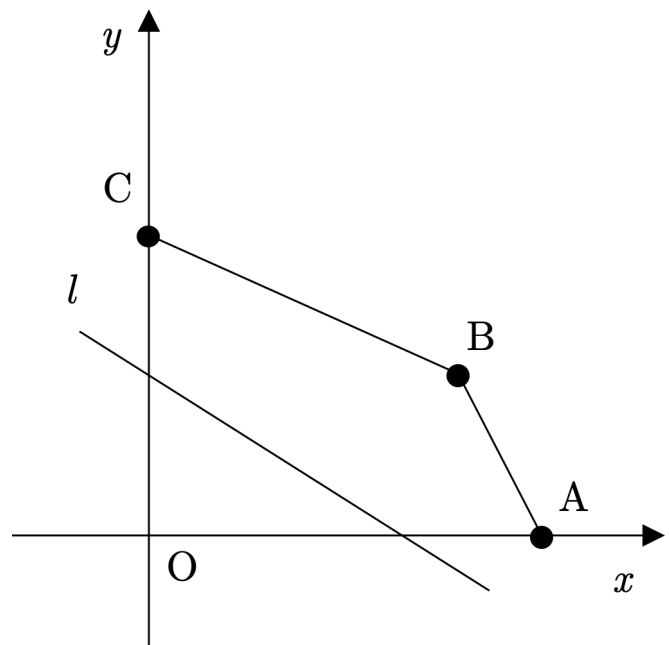
- (3) 関数 $y = ax + b$ について、 x の変域が、 $-2 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域が $-4 \leq y \leq 5$ である。 a 、 b の値の組 (a, b) をすべて求めなさい。

《市川》

- 【2】 右の図で、点 O は原点、直線 l は関数 $y = -\frac{1}{2}x + k$ のグラフを表し、3点 A 、 B 、 C の座標はそれぞれ $(8, 0)$ 、 $(6, 3)$ 、 $(0, 5)$ である。点 A と点 B 、点 B と点 C をそれぞれ結ぶ。

《都立技術産業高専》

- (1) 2点 A 、 B を通る直線の式を求めなさい。
- (2) 直線 l が四角形 $OABC$ と交わる時、 k のとる値の範囲を不等号を使って表しなさい。



YouTubeチャンネルも見てね▶ 『ふじわら塾長』で検索!!

